HIV感染症認定更新・様式５

講習会等の取得単位

**令和６年６月１日施行で講習会単位に関する更新条件が変更となっておりますので、ご確認ください。**

【記入における注意事項】

１　受講した講習会等を受講年月日順に並べ、番号を付し、受講の証明となるもの・プログラム等にも同じ番号を付してください。

２　参加履修証明として受講の証明となるもの及びプログラム等（開催日時がわかるもの）の写しをA4用紙にコピーして添付してください（原本をお送りいただいても、添付資料の返却はいたしません）。ただし、都道府県病院薬剤師会主催・共催の講習会及び更新条件に定められている学会・研究会・職能団体等が主催する講習会については、プログラムの添付は必要ありません。

|  |
| --- |
| 日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修会実施機関が実施し、かつ、日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修単位シール（以下、研修単位シール）が配布される講習会には、受講証などの写しに研修単位シール（原本）を貼付して下さい。令和６年４月以降に開催された研修については、研修単位シールに代わり日病薬病院薬学認定薬剤師制度取得単位　使用先変更証明書を添付してください。  ※追加資料の送付先  令和６年４月以降に開催された日病薬病院薬学認定薬剤師制度の単位が発行される講習会について、７月１日以降順次　HOPESSより日病薬病院薬学認定薬剤師制度取得単位 使用先変更証明書が発行可能となります。使用先変更証明書以外の書類を先に申請頂き、後日追加書類が全て揃いましたら事務局宛（[shinsei@jshp.or.jp）にメール添付でお送りください](mailto:shinsei@jshp.or.jp）にメール添付でお送りください)。  追加書類がある講習会については、蛍光ペン（wordのマーカー機能等）・付箋等でわかるように示してください。 |

＜講習会単位申請時の必要書類＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和4年3月31日  までに開催の講習会 | 令和4年4月1日～  令和6年3 月31日に開催の講習会 | 令和6年4月1日以降に  開催の講習会 |
| 日病薬が  主催 | ・受講証明書  ・研修単位シール（原本） | ・受講証明書のみ | ・受講証明書  ・日病薬病院薬学認定薬剤師制度取得単位 使用先変更証明書 |
| 日病薬以外  が主催 | ・受講証明書  ・研修単位シール（原本） | | ・受講証明書  ・日病薬病院薬学認定薬剤師制度取得単位 使用先変更証明書 |

３　日本病院薬剤師会のHIV感染症に関する講習会あるいは国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター及びＨＩＶ／ＡＩＤＳブロック拠点病院が実施する講習会で１２単位以上取得している必要がありますのでご注意ください（必須）。

４　学会発表・学術論文を単位として申請する場合は、学会発表の場合、発表年月日がわかる部分と発表要旨を、学術論文の場合、論文の全ての頁の写しを添付してください。（様式３、４に添付の場合は不要です）

５　パソコンを用いて作成し、紙面が不足する場合は、本様式を複写して使用してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 受講年月日  （西暦） | 講習会・学術大会名・論文タイトル等 | 主催団体名 | 単位数 | WEB /現地参加/学会発表/論文/必須 |
| 1 | 2019年10/〇 | 〇〇雑誌 〇巻〇号（筆頭著者） | 〇〇学会 | 10 | 論文 |
| 2 | 2020年9/〇 | 〇〇〇〇 | ○○県病院薬剤師会 | 0.75 | 現地参加 |
| 3 | 2021年  〇/1～〇/10 | 第〇回〇〇学会学術集会  シンポジウム | 〇〇学会 | 1 | WEB |
| 4 | 2022年2/〇 | エイズ治療・研究開発センター研修 | 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 | 6 | WEB/必須 |

【記載例】

【従前の講習単位資格（令和８年度までの経過措置）で申請する場合の注意事項】

６　従前の講習単位資格（令和８年度までの経過措置）で申請する際は、令和４年１２月１７日付けのＱ＆Ａも合わせて確認し、申請してください。

７　学会・研究会・職能団体が主催する学術集会にWEBで参加した場合、日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修単位シールが配布される学術集会では、ネームカード（参加証）に学術集会に参加し受領した全ての研修単位シール（令和６年度以降は日病薬病院薬学認定薬剤師制度取得単位 使用先変更証明書）を貼付してください。一つの学術集会で受領した研修単位シールを専門薬剤師制度および日病薬病院薬学認定薬剤師制度へ分割して申請に使用することはできません。各学術集会の単位数の上限は、３日間×（３単位／１日）となります。学術集会の参加単位と当該学術集会で行われたシンポジウムの単位を二重で取得をすることはできません。

【記載例】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 受講年月日  （西暦） | 講習会・学術大会名・論文タイトル等 | 主催団体名 | 単位数 | WEB /現地参加/学会発表/論文/必須 |
| １ | 2023年  〇/1～〇/10 | 第〇回〇〇学会学術集会 | 〇〇学会 | ９単位 | WEB |

HIV感染症認定更新・様式５

**研修単位シールは、**

**原本以外は無効です。**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　更新申請者氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　更新申請者所属施設名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　総単位　　　　　　　　　　　　　　単位

　　　　　　　　　　　（うち、必須単位　　　　　　　　単位）

HIV感染症薬物療法認定薬剤師認定期間 　　　　年　　月～　　　　年　　月

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **□令和６年６月１日施行の更新条件５．（５）で申請します。** | **□従前の講習単位資格（令和８年度までの経過措置）で申請します。** |
| 主な  相違点 | 総単位２５単位以上  対象の学術集会の専門領域シンポジウムへ参加し、  受講証書等が発行される場合　　　1単位/２時間 | 総単位４０単位以上  対象の学術集会への参加単位　３単位/日 |

〇申請方法を選択し、チェックしてください。

取得単位

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 受講年月日  （西暦） | 講習会・学術大会名・論文タイトル等 | 主催団体名 | 単位数 | WEB/現地参加/学会発表/論文/必須 |
| 1 | 年  　　/ |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |  |